

第 20 回神奈川県テコンドー選手権大会 要項

【 1 】 名称

第 20 回神奈川県テコンドー選手権大会
- 第 20 回全日本フルコンタクト・テコンドー選手権大会 出場選手選考会 -
(開催日 2009 年 11 月 8 日 日曜日 午後 4 時 30 分開始
会場 後楽園ホール・東京ドームシティー内)

【 2 】 主催

神奈川県テコンドー連盟 会長 河 明生
横浜市青葉区青葉台 2 - 35 - 4 - 404 中村税理士事務所内
担当 事務局長 吉川 真 (090 - 1795 - 0375)

【 3 】 後援

日本テコンドー協会
神奈川県・神奈川県教育委員会、最優秀選手には、神奈川県知事賞授与

【 4 】 目的

ルールを尊ぶ J T A テコンドーの試合を通じて神奈川県民の健全な精神涵養及び
体力増進に貢献する。

J T A テコンドー愛好家の親睦を目的とする。

信義と礼儀を重んじる日本テコンドーを通じた社会教育の意義を高める。

第 20 回全日本フルコンタクト・テコンドー選手権大会出場選手選考

イ、本予選会は、無差別級であることを考慮し、

優勝者および準優勝者で蹴美に秀でている選手には全日本大会出場権を与える。
ただし、上記の選手が、各種空手やキックボクシングのような組手スタイルの場合、
審議の末、全日本 F T 大会出場権を与えない場合がある。

ロ、一部蹴武の型優勝者には全日本大会出場権を与える。

ハ、全日本 F T 大会出場権獲得者は、本年 10 月上旬迄、昇段を義務づける。
昇段審査に合格できない場合、出場権は取り消す。

ニ、関東圏選手は、重要な組手総見 (9 月・10 月実施) への参加を義務付ける。
不参加の場合、出場権を取り消す。

【 5 】 開催日時

2009 (平成 21) 年 3 月 20 日 (金、祝日) 11 時 30 分試合開始 (早まる可能性有り)

選手集合 10 : 30、受付・計量 10 : 45

【 6 】 開催場所

神奈川県立武道館 (岸根公園内)

神奈川県横浜市港北区岸根町 725 番地 TEL (045) 491 - 4321

J R 「新横浜駅」徒歩 18 分、横浜市営地下鉄「岸根公園駅」徒歩 3 分

東急東横線「白楽駅」徒歩 15 分、横浜市営バス「六角橋北町」徒歩 5 分

注意 無料駐車場はありません。違法駐車を禁止します。

【 7 】 参加資格

JTA 有級者 (黄帯・7 級以上)、有段者。

健康であり、かつスポーツ安全保険に加入している者。

一部組手および型は、茶帯 (含 1 級審査受験・結果待者) ~ 有段者。制限無し。

ただし、J T A 黒帯道衣を着用しなければならない。貸与等は不可。
一部蹴武型は、茶帯（含 1 級審査受験・結果待者）～中学生以上の有段者。
ただし、全日本チャンピオンは出場できない。
J T A 黒帯道衣を着用しなければならない。貸与等は不可。
二部組手は、茶帯～有段者。
または過去の各種大会で入賞経験を有する 4 級以上の有級者。
二部蹴武型は、有級者。制限なし。
三部少年少女部型試合は、黄帯～黒帯。制限なし。

【 8 】 試合種目・表彰

1 一部フルコンタクト・テコンドー組手試合

最優秀選手 1 名、神奈川県知事賞授与、トロフィー

1) 無差別級組手

優勝：大メダル、賞状、蹴美に秀でている場合に限り第 20 回全日本 F T 大会出場権を与える
準優勝：同上
三位：大メダルと賞状

2) 女性無差別級組手

優勝：大メダル、賞状、蹴美に秀でている場合に限り第 20 回全日本 F T 大会出場権を与える
準優勝：大メダル、賞状
三位：大メダルと賞状

2 二部 J T A ライトコンタクトテコンドー組手

軽量級 (60 kg 未満) ~ 優勝、準優勝、3 位 (1 名): メダルと賞状

中量級 (70 kg 未満級) ~ 同上

重量級 (70 kg 以上) ~ 同上

女性無差別級 (胴防具着用) ~ 同上

3 三部 J T A ライトコンタクトテコンドー組手

軽量級 (60 kg 未満) ~ 優勝、準優勝、3 位 (1 名): メダルと賞状

中量級 (70 kg 未満級) ~ 同上

重量級 (70 kg 以上) ~ 同上

女性無差別級 (胴防具着用) ~ 同上

二、 蹴武型試合 (全種目男女混合)

1、 一部蹴武の型試合 (中学生以上の有段者・茶帯)

優勝、準優勝者：メダルと賞状。第 20 回全日本 F T 大会出場権を与える。

2、 二部蹴武の型試合 (有級者。中学生参加可)

3、 三部少年少女部 (有級者・有段者)

小学生低学年 (3 年生以下。未就学者可) ~ 優勝、準優勝：メダルと賞状

小学生高学年（４年生～６年生） ～ 優勝、準優勝：メダルと賞状

中学生 ～ 優勝、準優勝：メダルと賞状

- * 組手および型試合はいずれの階級もエントリ - 選手が
6名以下の場合、最も近い級と統合する。
7名以下の場合、3位は記録としては残すが表彰しない。
32名以上の場合、3位決定戦は行わない。3位は2名とする。

【9】試合ルール等

一、組手試合ルール

1、試合ルール

1部 新JTAフルコンタクトテコンドー・ルール（蹴美7Willルール）

2部、3部 JTAライトコンタクトテコンドー・ルール

2、試合時間、判定基準等

1部本戦2分1R。

延長戦2分（2R迄）。再延長戦で決着がつかない場合、体重判定とし、軽い選手を勝者とする。

2部・3部本戦2分1R。

延長戦2分（1R迄）。延長戦で決着がつかない場合、体重判定とし、軽い選手を勝者とする。

敗点2、又は注意6で「失格」とする。

実力差が著しい場合又は戦意喪失が認められる場合、主審権限により「棄権」を宣告する。

すべての試合は、判定の際、蹴美力の優劣を重視する。

3、その他

本大会は、全日本大フルコンタクトテコンドー選手権大会予選会のため、同大会のルールに準ずる。
ただし、予選会における蹴美審判は1名とする。

二、蹴武の型・試合ルール

選手は、蹴武の型を自由に選択し、試合を行う。

トーナメント勝ち残り方式とする。

男女混合、有段者・有級者混合とする。よって有段者と有級者とが対戦する場合もある。

3名の審判が、旗（青もしくは赤）を上げて勝者を決定する。旗が多く上がった方を勝者とする。

各審判は、引き分けを宣告できる。その場合、延長戦（1回のみ）を行う。

延長戦の場合、審判はいずれかを勝者と認定しなければならない。

選手は、延長戦の場合、蹴武の型を変更できる（同じ型でも可）。

延長戦での変更した型は、成功すれば、判定上、有利になる場合がある。

たとえば、A選手が型を変更し、B選手が同じ型で延長試合を戦ったと仮定する。

いずれも成功し、甲乙つけがたい場合、A選手が2つの型を修得したという事実は、それだけB選手よりも練習をしている（＝努力している）とみなせる。

また、延長戦での複数の型の実演は、失敗するリスクも高いので、それを克服して成功させたという精神性も評価できる。よって、この場合、審判は、A選手を勝者と判定する場合がある。

【10】大会出場申込

2009（平成21）年3月7日迄（当日消印有効）

参加費用 組手試合のみ ￥4000

蹴武の型試合のみ ￥4000

組手 & 蹴武の型試合 ￥6000

を下記郵便口座へ振込み、

振込みを証明する控え（コピー可）を参加申込書に添付し、下記まで郵送して下さい。

なお、個々人で申請した場合、1回戦から「同クラブ対決」となる場合があります。

1、参加費振込先

〔口座番号〕 00280 - 2 - 40267

〔名義〕 神奈川県テコンド - 連盟

2、申込書送付先

神奈川県テコンド - 連盟 御中

〒227-0062 横浜市青葉区青葉台2 - 35 - 4 - 404 中村税理士事務所内

【11】大会役員

大会会長 河 明生（県連会長） 他

実行委員長 盛島一盛、副実行委員長 吉川真

審判部長 武田敬之、審判・仮屋山敏志、吉川真、坂口好生、尾崎圭司、小川浩平、他
司会・佐藤裕樹、試合進行・西谷信一郎、他 医務救護・岩下徹

【12】注意事項

試合参加のためには、所属道場長の許可（申請書にサイン）が必要です。

電話やFAX、試合申込み期限を超えた試合の申込みは受け付けません。

所属支部長・責任者に試合参加の意志表示を伝えた場合、棄権しても参加費用は納めて下さい。

理由の如何を問わず一度納入された参加費は返却しません。

試合当日の参加費支払いは一切受け付けません。

各種保険証の現物を持参して下さい。

骨折などの事故がおきた場合、最寄りの救急病院に運び治療を受けることとなりますので、

各支部は病院に付き添う「救急担当者」を予め決めて下さい、

県立武道館では、「ゴミの持ち帰り運動」を実施しています。

各支部は「試合会場美化責任者」を決め、弁当やペットボトルなどのゴミを持ち帰ることを義務づけます。また武道館内は禁煙です。

ロッカ - ル - ムや試合観覧席などでの盗難には十分注意してください。

武道館および大会主催者は一切責任を負いません。

【13】観覧

すべての観覧希望者を歓迎します（無料）。ただし、大会関係者の指示に従ってください。

ヤジなどの品位の欠ける観覧者は退場していただきます。

武道館の定める飲食禁止場所での飲食や喫煙、試合会場近隣での違法駐車は禁止します。

